

令和5年度第2四半期連結決算概要

令和5年10月30日
東海旅客鉄道株式会社

- ・コロナ禍からの回復に伴い、東海道新幹線・在来線ともにご利用が増加したことなどから、**連結営業収益は前年と比べ増加**。一方、営業費は、当社の物件費やグループ会社における売上原価の増等により増加したが、**増収・増益の決算**。
- ・通期の業績予想は、**上期の実績等を反映し、収益・利益を上方修正する**。引き続き、安全・安定輸送の確保を最優先に輸送機関としての使命を果たしつつ、コロナ禍で加速した働き方の変化、労働力人口の減少等、当社を取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、ICT等の最新の技術を活用して効率的な業務執行体制を構築する「業務改革」と新しい発想による「収益の拡大」の2つを柱とした経営体力の再強化に取り組む。

1. 連結損益の概要（累計）

(1) 営業収益 8,175億円（対前年同期+1,834億円、28.9%増）

- ・当社の**運輸収入は、対前年同期1,576億円（32.6%）増の6,407億円**。
 - ・東海道新幹線については、「のぞみ12本ダイヤ」を活用して、需要にあわせた弾力的な列車設定を行うなど、輸送サービスの充実に取り組んだ。また、「貸切車両パッケージ」や「押し旅アップデート」の展開等、魅力ある旅行商品等を販売したほか、本年度開始から30周年を迎えた「そうだ京都、行こう。」キャンペーンや、奈良にスポットをあてた「いざいざ奈良」キャンペーン、ビジネスユーザーの出張利用を促す「会いにいこう」キャンペーン等を引き続き展開した。
 - ・在来線については、「しなの」、「ひだ」等の特急列車について、需要にあわせ弾力的に増結や増発を行うとともに、ハイブリッド方式を採用した新型特急車両HC85系について、昨年の「ひだ」での営業運転開始に続いて、7月には「南紀」で営業運転を開始し、全車両の投入を完了した。
 - ・上記の結果、東海道新幹線の運輸収入は対前年同期1,510億円（34.1%）増の5,935億円、在来線の運輸収入は対前年同期66億円（16.3%）増の471億円となった。
- ・鉄道以外の事業においては、JRセントラルタワーズとJRゲートタワーを一体的に運営し、顧客ニーズを捉えた営業施策を展開するなど収益の拡大を図った結果、グループ全体でも増収。

(2) 営業費 5,054億円（対前年同期+432億円、9.4%増）**(3) 営業利益 3,120億円（対前年同期+1,401億円、81.5%増）****(4) 営業外損益 △334億円（対前年同期+21億円）****(5) 経常利益 2,786億円（対前年同期+1,423億円、104.4%増）****(6) 親会社株主に帰属する四半期純利益 1,950億円（対前年同期+981億円、101.2%増）**

2. 当期の業績予想

- ・通期の業績予想は、上期の実績等を反映し、**営業収益1兆6,270億円（前期比16.2%増）、営業利益5,020億円（同34.0%増）、経常利益4,330億円（同40.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益3,080億円（同40.4%増）に修正する**。

3. 当期の中間配当金及び期末配当予想（当社）

- ・中間配当金 1株当たり70円（前回予想通り、前中間期比+5円）
- ・期末配当予想 1株当たり14円
（令和5年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を5株に分割）

※ 金額は単位未満端数切捨（補足説明資料2以降についても同じ）

比較第2四半期損益計算書【連結】

(単位 億円、%)

科 目	令和4年度 累 計	令和5年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	6,341	8,175	1,834	128.9
運 輸 業	5,094	6,662	1,567	130.8
流 通 業	599	738	138	123.1
不 動 産 業	216	245	28	113.4
そ の 他	431	530	98	122.8
営 業 費	4,622	5,054	432	109.4
営 業 利 益	1,719	3,120	1,401	181.5
営 業 外 損 益	△ 356	△ 334	21	93.9
営 業 外 収 益	59	78	19	132.2
営 業 外 費 用	416	413	△ 2	99.4
経 常 利 益	1,362	2,786	1,423	204.4
特 別 損 益	△ 3	△ 6	△ 3	189.6
税金等調整前四半期純利益	1,359	2,779	1,420	204.5
法 人 税 等	384	814	430	212.1
四 半 期 純 利 益	975	1,965	989	201.5
非支配株主に帰属する 四半期純利益	6	14	8	244.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	969	1,950	981	201.2
四 半 期 包 括 利 益	925	2,151	1,226	232.5

(注) 営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

比較第2四半期損益計算書【単体】

(単位 億円、%)

科 目	令和4年度 累 計	令和5年度 累 計	増 減	前期比
営 業 収 益	5,193	6,763	1,569	130.2
運 輸 収 入	4,830	6,407	1,576	132.6
そ の 他 の 収 入	362	355	△ 7	98.0
営 業 費	3,544	3,825	280	107.9
人 件 費	861	883	21	102.5
物 件 費	1,508	1,744	236	115.7
租 税 公 課	192	211	18	109.4
減 価 償 却 費	981	986	4	100.5
営 業 利 益	1,648	2,937	1,288	178.2
営 業 外 損 益	△ 364	△ 337	26	92.7
営 業 外 収 益	54	78	23	142.7
営 業 外 費 用	419	416	△ 3	99.3
経 常 利 益	1,284	2,599	1,315	202.4
特 別 損 益	△ 0	1	1	—
税引前四半期純利益	1,284	2,600	1,316	202.5
法 人 税 等	379	761	381	200.4
四 半 期 純 利 益	904	1,839	935	203.4

輸送人キロおよび運輸収入の比較（第2四半期）

(単位 百万人キロ、億円、%)

			令和4年度 累計	令和5年度 累計	増減	前期比	(参考) 令和5年度 7～9月	前期比
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定期	549	599	50	109.2	297	109.3
		定期外	18,467	24,831	6,364	134.5	12,877	135.1
		合計	19,017	25,430	6,414	133.7	13,175	134.4
	在 来 線	定期	2,500	2,576	76	103.0	1,289	103.4
		定期外	1,365	1,640	275	120.2	848	122.4
		合計	3,865	4,216	351	109.1	2,137	110.2
	合 計	定期	3,049	3,175	126	104.1	1,586	104.5
		定期外	19,832	26,471	6,639	133.5	13,725	134.2
		合計	22,882	29,646	6,765	129.6	15,311	130.4
運 輸 収 入	新 幹 線	定期	64	70	5	(76.1) 108.2	34	(75.4) 108.3
		定期外	4,360	5,865	1,505	(92.9) 134.5	3,034	(93.8) 135.7
		合計	4,425	5,935	1,510	(92.6) 134.1	3,068	(93.5) 135.3
	在 来 線	定期	153	159	5	(88.6) 103.6	79	(88.9) 104.1
		定期外	251	312	60	(90.4) 124.0	160	(92.6) 125.6
		合計	405	471	66	(89.7) 116.3	239	(91.3) 117.5
	合 計	定期	218	229	10	(84.4) 104.9	114	(84.4) 105.3
		定期外	4,612	6,178	1,565	(92.8) 133.9	3,194	(93.7) 135.1
		合計	4,830	6,407	1,576	(92.4) 132.6	3,308	(93.3) 133.8
合計 (小荷物含む)		4,830	6,407	1,576	(92.4) 132.6	3,308	(93.3) 133.8	

- (注) 1. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載
 2. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入
 3. 前期比欄の()内は、平成30年度との比較を記載

比較第2四半期貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	令和4年度 期 末	令和5年度 第2四半期末	増 減
流 動 資 産	27,122	25,005	△ 2,117
うち 中央新幹線建設資金管理信託	15,852	14,421	△ 1,431
固 定 資 産	68,021	70,579	2,558
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	57,720	58,115	395
投 資 そ の 他 の 資 産	10,301	12,463	2,162
資 産 合 計	95,144	95,585	441
流 動 負 債	7,294	5,485	△ 1,809
固 定 負 債	49,778	50,018	239
負 債 合 計	57,072	55,503	△ 1,569
純 資 産 合 計	38,071	40,082	2,010
負 債 純 資 産 合 計	95,144	95,585	441
(再掲) 長期債務	49,498	48,338	△ 1,159
中央新幹線建設長期借入金	30,000	30,000	-
社 債	9,088	7,698	△ 1,389
長 期 借 入 金	5,210	5,474	264
鉄道施設購入長期未払金	5,199	5,165	△ 34

比較第2四半期キャッシュ・フロー計算書【連結】

(単位 億円)

科 目	令和4年度 累 計	令和5年度 累 計	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,665	2,692	1,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 774	△ 3,196	△ 2,421
有形・無形固定資産の取得等による支出	△ 2,402	△ 1,964	438
中央新幹線建設資金管理信託による収入	1,363	1,431	68
資金運用による収入・支出（純額）	264	△ 2,663	△ 2,927
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 28	△ 1,247	△ 1,219
現金及び現金同等物の増減額	862	△ 1,751	△ 2,613
現金及び現金同等物の期首残高	6,194	7,105	910
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,056	5,353	△ 1,703

通期の業績予想【連結】

(単位 億円、%)

科 目	令和4年度 (実績) A	令和5年度 (前回予想) B	令和5年度 (今回予想) C	対前回予想		対前年実績	
				増 減 C-B	比 率 C/B	増 減 C-A	比 率 C/A
営 業 収 益	14,002	15,660	16,270	610	103.9	2,267	116.2
営 業 費	10,257	11,360	11,250	△ 110	99.0	992	109.7
営 業 利 益	3,745	4,300	5,020	720	116.7	1,274	134.0
経 常 利 益	3,074	3,570	4,330	760	121.3	1,255	140.8
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	2,194	2,500	3,080	580	123.2	885	140.4

通期の業績予想【単体】

(単位 億円、%)

科 目	令和4年度 (実績) A	令和5年度 (前回予想) B	令和5年度 (今回予想) C	対前回予想		対前年実績	
				増 減 C-B	比 率 C/B	増 減 C-A	比 率 C/A
営 業 収 益	11,433	12,940	13,460	520	104.0	2,026	117.7
[うち運輸収入]	10,699	12,220	12,730	510	104.2	2,030	119.0
営 業 費	7,970	8,830	8,710	△ 120	98.6	739	109.3
営 業 利 益	3,463	4,110	4,750	640	115.6	1,286	137.1
経 常 利 益	2,788	3,380	4,060	680	120.1	1,271	145.6
当 期 純 利 益	2,019	2,390	2,900	510	121.3	880	143.6

参考:セグメント情報(実績)

(単位 億円、%)

科 目		令和4年度 累 計	令和5年度 累 計	増 減	前期比
営業収益	運輸業	5,145	6,716	1,571	130.5
	流通業	636	772	135	121.3
	不動産業	373	411	37	110.1
	その他	1,030	1,102	72	107.0
	調整額	△ 844	△ 827	16	98.0
	計	6,341	8,175	1,834	128.9
セグメント損益 (営業損益)	運輸業	1,605	2,898	1,292	180.5
	流通業	26	58	32	222.9
	不動産業	98	120	21	121.8
	その他	△ 4	47	52	-
	調整額	△ 6	△ 3	2	57.6
	計	1,719	3,120	1,401	181.5

- (注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む
 2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去

参考:セグメント情報(通期の業績予想)

(単位 億円、%)

科 目		令和4年度 (実績) A	令和5年度 (前回予想) B	令和5年度 (今回予想) C	対前回予想		対前年実績	
					増 減 C-B	比 率 C/B	増 減 C-A	比 率 C/A
営業収益	運輸業	11,340	12,840	13,360	520	104.0	2,019	117.8
	流通業	1,387	1,470	1,540	70	104.8	152	111.0
	不動産業	773	800	810	10	101.3	36	104.7
	その他	2,494	2,490	2,540	50	102.0	45	101.8
	調整額	△ 1,993	△ 1,940	△ 1,980	△ 40	102.1	13	99.3
	計	14,002	15,660	16,270	610	103.9	2,267	116.2
セグメント利益 (営業利益)	運輸業	3,385	4,030	4,670	640	115.9	1,284	138.0
	流通業	83	60	100	40	166.7	16	120.3
	不動産業	173	160	180	20	112.5	6	103.7
	その他	100	70	110	40	157.1	9	109.5
	調整額	2	△ 20	△ 40	△ 20	200.0	△ 42	-
	計	3,745	4,300	5,020	720	116.7	1,274	134.0

- (注) 1. セグメント別の営業収益は、外部顧客への売上高のほか、他セグメントへの売上高を含む
 2. 「調整額」欄は、セグメント間取引の相殺消去